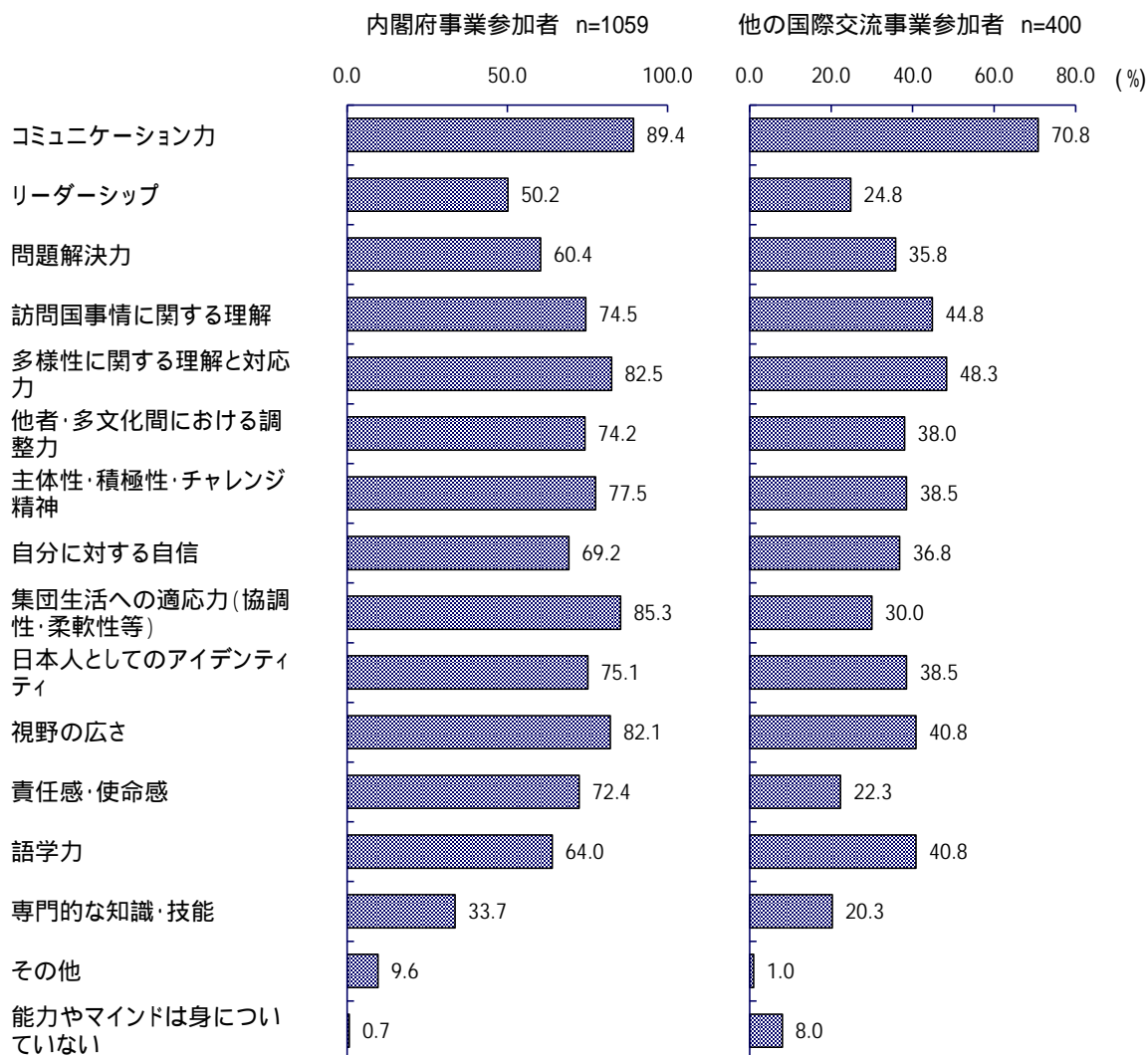


## (5) 事業参加によって身につけた能力やマインド～事業全体を通じて

問 12 内閣府事業に参加したことで、あなたは具体的にどのような能力やマインドを身につけたと思いますか。

図表 4-14 事業参加によって身につけた能力やマインド～事業全体を通じて



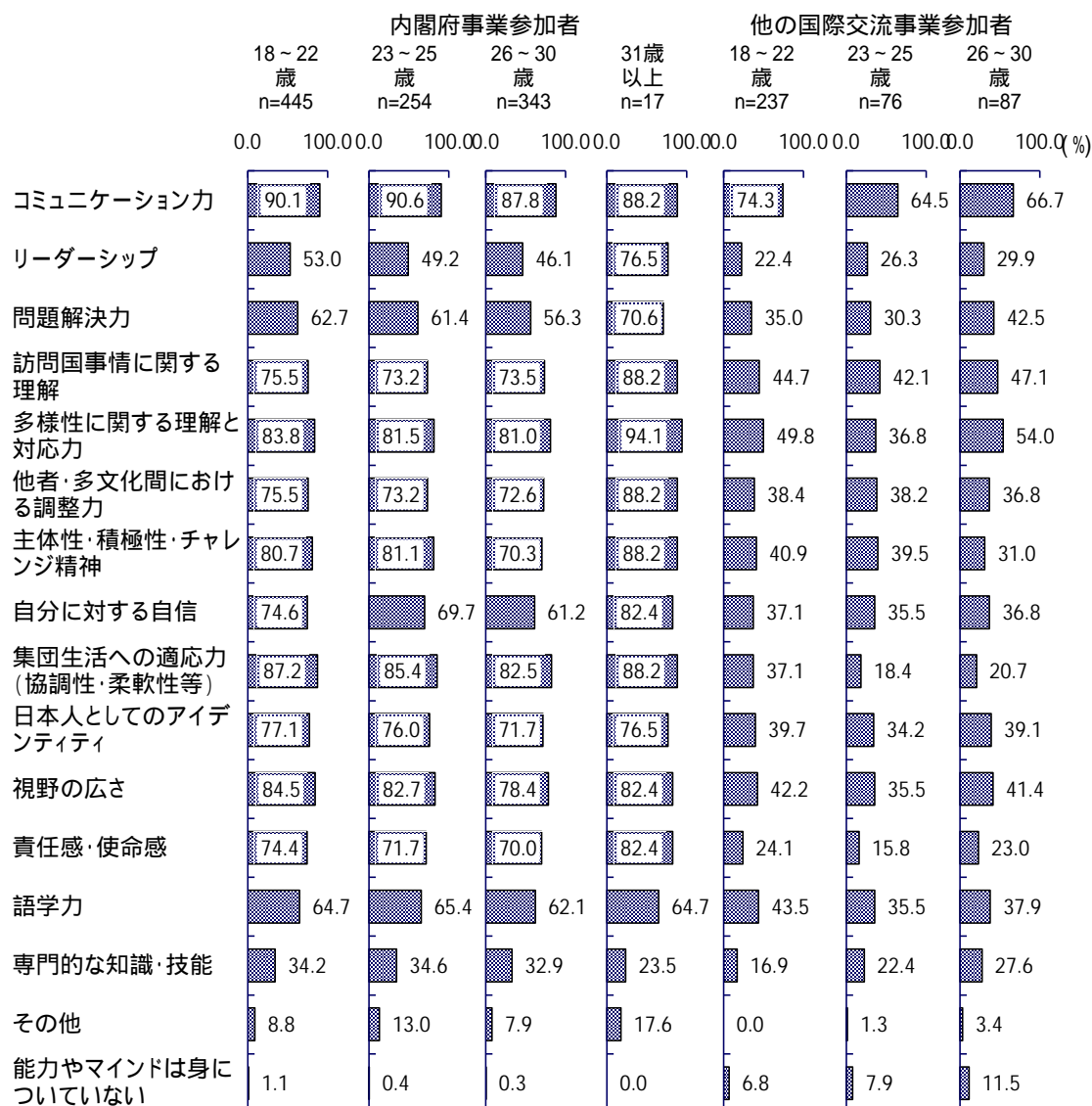
内閣府事業参加者以外調査票では「内閣府事業に参加したことで、」が「国際交流事業等に参加したことで、」となっている。

国際交流事業等に参加したことで身につけたと思う能力やマインドについて聞いたところ、『事業全体を通じて』は、内閣府事業参加者、他の国際交流事業参加者ともに「コミュニケーション力」が最も多く、各 89.4%、70.8%となっている。これに次いで内閣府事業参加者では「集団生活への適応力(協調性・柔軟性等)」85.3%、「多様性に関する理解と対応力」82.5%、他の国際交流事業参加者では「多様性に関する理解と対応力」48.3%、「訪問国事情に関する理解」44.8%の順となっている。

< 検定結果 >

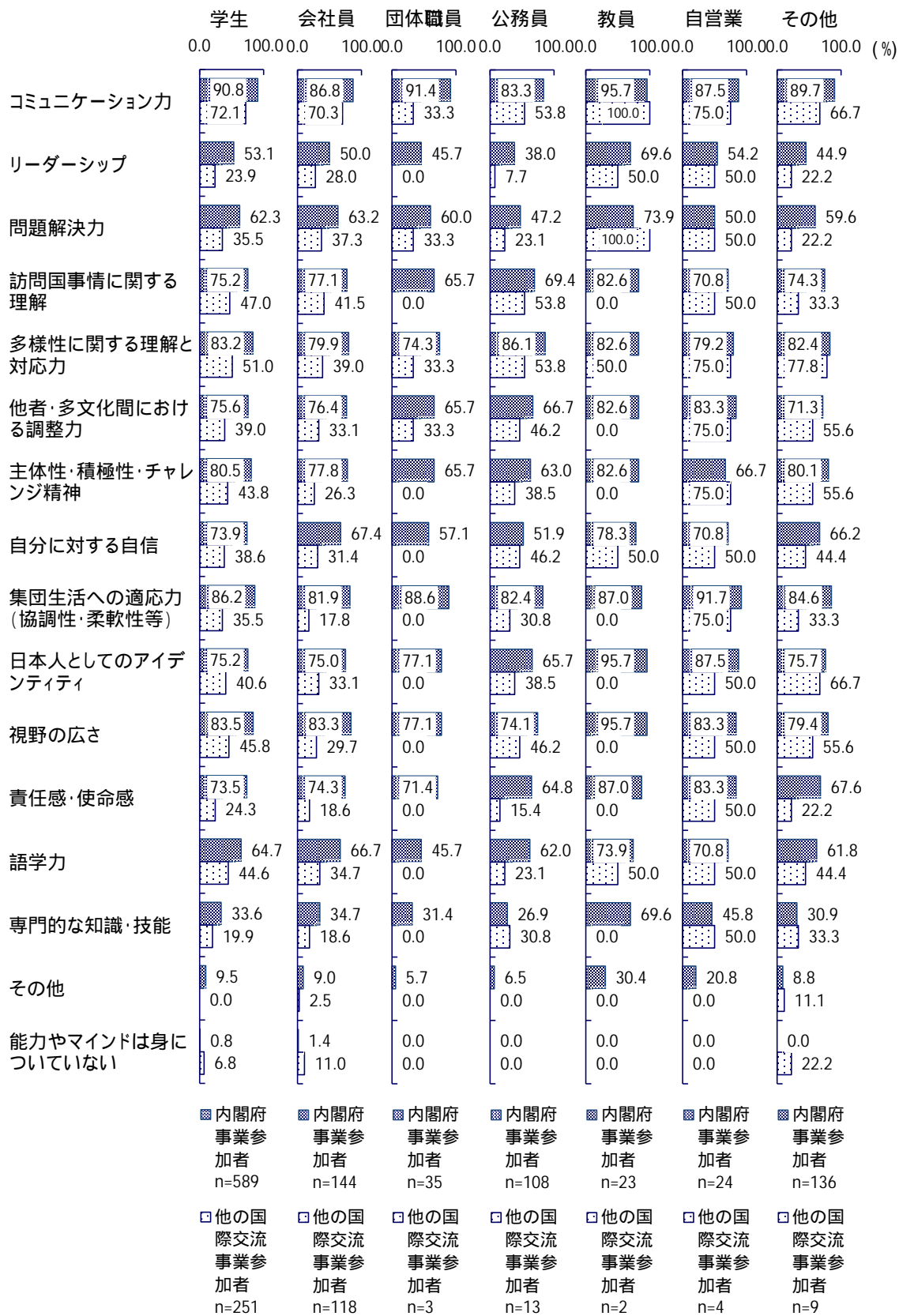
		内閣府 他の事業
図表 4-14	コミュニケーション力	p < 0.01
	リーダーシップ	p < 0.01
	問題解決力	p < 0.01
	訪問国事情に関する理解	p < 0.01
	多様性に関する理解と対応力	p < 0.01
	他者・多文化間における調整力	p < 0.01
	主体性・積極性・チャレンジ精神	p < 0.01
	自分に対する自信	p < 0.01
	集団生活への適応力（協調性・柔軟性等）	p < 0.01
	日本人としてのアイデンティティ	p < 0.01
	視野の広さ	p < 0.01
	責任感・使命感	p < 0.01
	語学力	p < 0.01
	専門的な知識・技能	p < 0.01
	その他	p < 0.01
	能力やマインドは身につけていない	p < 0.01

図表 4-15 事業参加によって身につけた能力やマインド～事業全体を通じて＜参加時の年齢別＞



国際交流事業等に参加したことで身につけたと思う能力やマインド（事業全体を通じて）を参加時の年齢別にみると、内閣府事業参加者の18～22歳、23～25歳、26～30歳で「コミュニケーション力」、31歳以上で「多様性に関する理解と対応力」が最も多くなっている。他の国際交流事業参加者ではすべての年齢で「コミュニケーション力」が最も多くなっている。

図表 4-16 事業参加によって身につけた能力やマインド～事業全体を通じて＜参加時の職業別＞



国際交流事業等に参加したことで身につけたと思う能力やマインド（事業全体を通じて）を参加時の職業別にみると、「コミュニケーション力」は内閣府事業参加者の学生、会社員で約9割、他の国際交流事業参加者の学生、会社員で約7割となっている。